

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム 年輪
 作成日 : 平成24年12月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	高齢や身体的な事により、地域とのつながりが日常的には減ってきている。地域行事においても苑外での参加が不可能な時は苑内からの見学等で祭り見学の参加につなげている	地域との交流の場は、年2回位(敬老会、どんどや参加)である。隣保での草取り、花植えが行われているが、職員のみで入居者の参加は不可能である。地域の方々が気軽に訪問される施設を目指したい	地域の祭り、初市と行事はあるが高齢・身体的な理由で参加できない入居者の方が増えてこられているため、状態を見て、近くのスーパーに同行される程度であるためみなさんの力をお借りし、交流の機会が増えることを望んでいる	6ヶ月
2	14	2ヶ月に1回、上益城支部会(グループホーム)の勉強会で、情報の交換や他事業者の研修視察で、いいところを取り入れ、レベルアップを図っているが、職員全体までには成果があがっていないのが現状	勉強会で、情報を取り入れたことは、月1回の苑内会議で伝達し、職員間で内容を話しあっているが十分に協議するまでに至っていない	勉強会の前に、議題を設定し、全員で話し合い協議時間の効率化を図り、定期的な職員との意思の疎通を図りたい	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。